

「タッチ」でまちを盛り上げたスポットやユーザーを表彰 まちのコイン タッチ アワードを初開催



◀ 受賞者やアプリのインストールはこちら（市 HP）

3月6日、まちのコイン「タッチ」を盛り上げるために活躍した事業者（スポット）や利用者（ユーザー）を表彰する「まちのコイン タッチ アワード 2024」が、日立シビックセンターで開催されました。まちのコインは、地域活動などに参加するともらえる「タッチ」をつかって、市内のスポットでさまざまな体験ができるコミュニティ通貨アプリ。昨年4月に県内初の取組として導入し、9,000人近くが利用しています。アワードでは、若者のチェックインが多いスポットや、体験回数が多いユーザーなど、コミュニティ4団体、事業者7団体、ユーザー2名を表彰。小川市長は「今後もタッチをきっかけとして、まちづくりに参加し交流を深めてほしい」と話しました。



学校での思い出を胸に 市内中学校4校で閉校式



4月1日から久慈中と坂本中、平沢中と駒王中がそれぞれ統合し、新たな学校となることから、3月に4校それぞれで閉校式が行われました。式では、教育長による式辞や校旗の返納などを実施。また、4月から統合先の校舎に移る坂本中、平沢中では、過去を振り返った映像の放映や、生徒たちによる発表が行われました。
*写真は左上が坂本中、右上が久慈中、左下が駒王中、右下が平沢中の式の様子。

企業版ふるさと納税を活用した寄附 日本生命保険に感謝状を贈呈



3月18日、企業版ふるさと納税制度（地方創生応援税制）を活用して市に寄附をされた日本生命保険相互会社に、小川市長から感謝状を贈呈しました。今回の寄附は、将来を見据えた持続可能なまちづくりの推進事業の一環として、「日立市がん検診事業」に活用します。同社水戸支社長の左達一彦さんは、「市民の方々が長く健康で暮らせるよう、がんの早期発見などに役立ててほしい」と寄附への想いを語りました。

市からのイチオシの情報をお届け！
最新の情報は市 HP から確認できます。



お知らせ

4月から市役所の組織が変わります

市 HP



令和7年度から本市が取り組む経営改革の一環として、簡素で効率的な組織を目指すとともに、日立製作所との共創プロジェクトである「スマートシティ」への取組を着実に推進するため、4月から市役所の組織を一部改正しました。

【4月1日からの部課所名などの変更点】

部名 (4月1日以降)	部課所名など		内容
	旧（3月31日まで）	新（4月1日以降）	
市長公室	政策企画課	総合政策課	総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略を一体的に推進します。
	地域創生推進課		
	財政部 財政課	市長公室 財政課	政策決定と財政運営の連動により効率性を高めます。
総務部	行政マネジメント課	行政経営課	経営改革を推進します。
	財政部 市民税課、資産税課、 納税課、公共財産管理課、 契約検査課	総務部 市民税課、資産税課、 納税課、公共財産管理課、 契約検査課	行政運営上の基盤となる事務の連携を図ります。
財政部（廃止）	財政部	（廃止）	廃止し、組織のスリム化と業務の効率化を図ります。
市民生活環境部	生活環境部	市民生活環境部	市民に関連するサービスを集約するとともに、名称を改め、市民との協働をより一層推進します。
	生活環境部 コミュニティ推進課	コミュニティ協働課	コミュニティ活動と防犯活動の連携体制を強化します。
	総務部 交通防犯課		
	ゼロカーボン推進担当	環境推進課	脱炭素事業も含め、関連性の高い施策・事業を効率的・効果的に推進します。
	環境推進課		
	資源循環推進課	廃棄物減量推進課	ごみ減量施策を推進します。
産業経済部	総務部 市民課、多賀支所、南部支所、豊浦支所、日高支所、西部支所、十王支所、日立駅前出張所	市民生活環境部 市民課、多賀支所、南部支所、豊浦支所、日高支所、西部支所、十王支所、日立駅前出張所	市民に関連するサービスを集約し、効率的・効果的な業務体制とします。
	交流拠点活性化担当	観光振興課	観光行政業務を一体的に推進します。
	観光物産課		
共創プロジェクト推進本部	にぎわい施設課	共創プロジェクト推進本部	市長公室内の共創プロジェクト推進担当から部相当に拡充し、日立製作所との共創プロジェクト「スマートシティ」への取組を本格化します。
	市長公室 共創プロジェクト推進担当		

問合せ 行政経営課 ☎ 内線 310 FAX 22-7170